

ほうでえ～

ありゃ～のう

# 周防大島町の話題

▶ 防災気象講演会の様子



▶ 講演するNHK気象キャスター寺川奈津美さん



## 防災気象講演会を開催

1月25日、山口県大島防災センターにおいて防災気象講演会が開催されました。講演会では山口県総務部危機管理監の矢敷健治さんが「台風や大雨の場合、早めの避難が重要ですが、夜間に豪雨になったり避難が困難な場合は家の2階へ、平屋にお住まいの方は近所の2階へ避難するなど、とにかく命を守ってほしい。」と自分の命は自分で守る「自助」の大切さを呼びかけました。

また、NHK気象キャスターの寺川奈津美さんの講演も開催され、寺川さんは災害現場を回られ取材された経験から、迷わずすぐに避難する重要性を話され、来場者350名は防災意識を高めました。

## 太陽光発電事業の協定を締結

▶ 協定書を締結した、椎木町長とウエストエネルギーソリューションズ恩田英久代表取締役社長（写真左）



## 人権教育推進大会

1月21日、山口県大島防災センターにおいて周防大島町人権教育推進大会が開催されました。式典では人権教育啓発作品の表彰と紹介などが行われました。

その後の記念講演では、大分県日田市大山公民館長、ロバート・ワトソンさんが、25年間日本で暮らして感じた、文化の違いなどの経験談をもとに、相手の気持ちを理解する大切さを話されました。



▲記念講演の様子

1月9日、大島庁舎において町有施設および町有地における太陽光発電事業に関する協定の調印式が行われました。

これは町が町有施設の屋根（30か所）および土地（3か所）の一部を有償で貸し付け、再生可能エネルギーの導入を推進するため、太陽光発電システムの設置事業者を募集していましたが、このたびウエストエネルギーソリューションズ（広島市）に決定したため、協定を締結したものです。年間予想発電量は一般家庭の約290世帯の消費量に相当します。